

2014年6月26日

各位

一般社団法人 次世代センサ協議会
会長 江刺正喜

海洋計測センサシステム研究部会 入会のご案内

拝啓 時下ますますご盛業のこととお喜び申し上げます。

さて、私ども次世代センサ協議会は添付の設立趣意書に示すように海洋計測産業の創設等を目指し「海洋計測センサシステム研究部会」を設立しました。

設立趣意書をご一読の上、本活動にご賛同いただける方のご参加をお待ち致しております。

なお、お問い合わせは下記まで。

(参加のご意向を早急にお知らせ下さい。2014年7月末日途)

敬具

お問い合わせ先

一般社団法人次世代センサ協議会

海洋計測センサシステム研究部会

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3

FORECAST 神田須田町 4F [株]シー・エヌ・ティ内

TEL. 03-5294-2333 FAX. 03-5294-0909

E-mail: kaiyo@jisedaisensor.org

URL: <http://www.jisedaisensor.org/kaiyokeisoku.html>

【海洋計測センサシステム研究部会】 設立趣意書

一般社団法人 次世代センサ協議会

会長 江刺正喜

我国では平成25年4月に新たな海洋立国を目指すために海洋基本計画が見直され、世界をリードする海洋基盤技術の開発、新海洋産業の振興・創出などが謳われていることを踏まえ、内閣官房総合海洋政策本部事務局を中心に関係省庁において各種の取り組みがおこなわれています。ここでは地球環境ならびに海底資源の探査・採掘、洋上風力発電、潮力発電、海運業の近代化、養殖漁業促進など広い分野での大きな発展が計画されています。これらの計画を実現するためには海洋からの様々な情報をセンシングする〔海洋計測センサ〕は必須の基盤技術となります。海洋計測センサは陸上の計測センサと比較して海水などによる腐食性等の厳しい環境条件に加え、遠洋や深海などの設置環境、信号伝送方式、給電方式などの課題を抱えております。様々な課題を克服し、高付加価値の計測センサとそのシステムを提供することは海洋関連産業の発展に寄与し、大きな市場の開拓に繋がるものと期待されます。そこで企業の立場から海洋技術分野における計測センサの現状を調査し、課題及び将来への施策を提言する「海洋計測センサシステム研究部会」を設立しました。

本研究部会活動を進めるに当たっては海洋分野で先端的技術開発を進めているスコットランドと連携し、事業提携・技術提携など相互の技術連携も目指します。

研究部会設立の経緯

1989年に設立された次世代センサ協議会はセンサ技術促進と応用普及を狙い活動してきました。2013年には一般社団法人化され、センサの新市場創設と企業会員の事業活動を支援するため事業委員会を立ち上げました。国内外の外部団体との連携を強化する中でスコットランドのセンサ促進団体であるセンサイノベーションセンター（CENSIS,グラスゴー大学）と2013年9月に業務提携を結び、スコットランドが得意とする北海油田開発の経験を基盤として国内企業の支援活動を開始しました。2013年9月には国内企業10社（海洋土木 海洋コンサルタント 海洋音響機器 電気計測機器 その他）が任意に集まり〔海洋計測WG〕活動を開始、内閣官房総合海洋政策本部、海洋研究開発機構（JAMSTEC）、石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）などの官庁・研究所4機関、大学・学会9機関、関連企業14社を訪問、日本の海洋産業の現状について基礎調査を実施しました。この間〔海洋計測WG〕活動を6回開催、課題の検討を行いました。2014年4月には〔第1回海洋計測シンポジウム〕を開催、50名近い参加者があり、そこで実施したアンケート調

査の結果、海洋計測産業の重要性を訴える企業が20社以上になり、併せて海洋計測に関する研究会の設立に賛同する、または関連行事開催を希望する企業が18社以上になりました。これらの結果を元に、それまでの有志による任意活動であった〔海洋計測WG〕を改組し、新たに〔海洋計測センサシステム研究部会〕を設立しました。

活動について

I 活動の狙い

本研究部会は以下の事項を目標に活動します。

- 1 海洋計測産業の市場創設とそのための支援
- 2 海洋計測産業の活性化と事業活動への支援
- 3 海洋計測産業関連共同プロジェクトの企画提案と運営
- 4 スコットランドの先端海洋関連技術導入の支援

II 活動項目

本研究部会の具体的活動は以下の項目を行います。

- 1 国内海洋計測の現状調査
浅海と深海の領域に分けて市場分野ごとの現状調査。
国内外の製品技術仕様、国内プロジェクト状況、市場規模推定などを含む国内製品一覧を作成し、国内外の関係需要先に周知させる。
- 2 国内主要関連組織調査
政策決定組織の概況、大学・研究機関のリスト整理。 関連産業界企業リスト。
- 3 先行海外情報収集
海外関連情報の整理（先端企業、関連研究機関、実験施設など）
- 4 スコットランドとの連携促進
研究連携・事業連携のシナリオ作成提案と実践。 関連調査団の派遣。
- 5 事業化課題の明確化と解決への提言作成
内外市場予測（研究市場 分野別事業市場）法的課題の整理と提言
- 6 会員連携による関連プロジェクトへの応募企画
- 7 事業促進のための会員相互の交流と情報交流会の開催
関連施設見学会の開催。 専門家を招聘しての講演及び意見交換会開催。

III 活動分野

具体的な活動分野（市場、技術）は次の様に考えています。

[市場分野]

- 1 先行事業分野・・・水産養殖産業、港湾土木分野

- 2 海洋調査・深海関連事業分野・・・海底資源分野（海底金属鉱物資源、資源探索・試掘）、
海底エネルギー資源開発（海洋石油・天然ガス、メタンハイドレート）
- 3 海洋自然エネルギー分野・・・洋上風力発電、波力・潮力発電、温度差発電

[技術分野]

- 1 ソナー関連技術・・・デバイス、機器、システム
- 2 画像関連技術・・・カメラ、光源、レーザー
- 3 採掘関連技術・・・高圧力、深海温度、深海ロードセル、電磁気技術
- 4 海洋環境関連・・・TOC（全有機炭素）、層流速、温度、濁度、その他
- 5 自動化関連・・・海中位置情報、海中姿勢情報
- 6 港湾土木・・・自動化機器、3次元画像モニター
- 7 共通事項・・・海中作業ロボット、海中通信技術、電源供給技術、
海中パワースource、マイクロマシン（MEMS）応用技術 光フ
アイバ応用技術
その他（アプリケーションソフト等）

IV 活動組織と方法

一般社団法人次世代センサ協議会の中に[海洋計測センサシステム研究部会]を設立します。

設立後 参加研究部会員による協議の上、第Ⅱ項、第Ⅲ項の内容を元に活動項目の確認、活動順位、活動方法、活動スケジュールを確定します。必要により研究部会の中にワーキンググループを設けますが、このグループは毎年の活動計画に合わせて変更されることもあります。

V 活動支援（要請依頼予定）

本研究部会を進めるに当たって、下記専門機関と連携し支援を受ける予定です。

1 研究機関・学会

海洋研究開発機構（JAMSTEC） 土木学会・海洋開発委員会 日本海洋工学会
海洋音響学会 石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）港湾空港技術研究所
海洋産業研究会 水産工学研究所 海上技術安全研究所 日本電気計測器工業会
その他

2 大学

東京大学 海洋大学 東海大 大阪大学 東北大学 近畿大学 その他

3 海外組織

スコットランド国際開発庁（Scottish Development International）

VI 活動計画

本研究部会は一期 3 年の活動とし、第 1 期活動では第 II 項の活動項目について調査し報告書としてまとめます。

VII 活動成果と会員の参加利点

本研究部会に参加することによって以下の利点を得ることができます。

- 1 毎年の活動終了後報告書を作成し参加会員に実費配布します。
- 2 各種調査活動に参加し、関連分野での人脈構築、先行情報入手が可能となります。
- 3 各種調査活動に参加する事で異業種人脈構築が可能となります。
- 4 見学会、専門家交流会にて先端情報の入手が可能となります。

VIII 会員および会費

会員は次世代法人会員を主体としますが、海洋計測事業に強い興味を持つ非次世代法人会員および個人会員も含むものとします。

会員は毎年の事務局活動費用としての会費をご負担いただきます。

初年度年会費は以下のとおりとします。

年会費 16 万円 (ただし次世代法人会員は 8 万円)

IX 事務局

一般社団法人 次世代センサ協議会 海洋計測センサシステム研究部会

担当 大手明、島田芳夫、阿部純一郎

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 4F

TEL. 03-5294-2333 FAX. 03-5294-0909 E-mail kaiyo@jisedaisensor.org

X 入会申込みの手順 (参加のご意向を早急にお知らせ下さい。2014 年 7 月末目途)

- 1 海洋計測センサ部会のホームページより入会申込み書 (Excel) を開き、コピーして下さい。 <http://www.jisedaisensor.org/kaiyokeisoku.html>
- 2 入会申込み書に記入して、電子ファイルを作成して下さい。
- 3 プリントした入会申込み書に押印して下記宛にご郵送下さい。

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 4F

一般社団法人 次世代センサ協議会 海洋計測センサシステム研究部会

- 4 郵送と同時に作成した電子ファイル (PDF または Excel など) を電子メールの添付ファイルとして下記宛にお送り下さい。E-mail: kaiyo@jisedaisensor.org
- 5 会費は入会后、請求書をお送りしますので所定口座へ入金願います。 (以上)